

## 2006年論文

「原著」

324. Haruki K, Kaku K, Yamamoto T, Katagiri T, Sakurai Y, Hirose Y, Kim HS, Wataya Y  
A case of mixed infection of *Plasmodium falciparum* and *Plasmodium ovale* from Nigeria:  
Difficulty of microscopic diagnosis after inappropriate treatment .  
Clinical Parasitology, 17(1), 125-126, 2006.
325. 内田幸江, 奥住裕二, 藤代政浩, 川村憲弥, 柴崎光衛, 久谷直人, 鈴木孝知  
慢性肝疾患における栄養指標としての血清アルブミン値測定の問題点  
臨床病理 54 : 1008-1012 , 2006 .

「症例報告」

326. 久谷直人  
急性心筋梗塞の早期診断における心筋マーカー迅速診断キット検査での乖離症例  
医学検査 55 : 1034-1037 , 2006 .
327. 小関紀之, 久谷直人  
事例から学ぶ POCT ; PAM 投与にて血糖測定器に測定誤差を認めた有機リン中毒の一症例  
医療と検査機器・試薬 29 : 535, 2006 .

「著書」

328. 久谷直人  
12 . 貧血検査 ( 血色素量, 赤血球数 ) Case 7 . 圓藤吟史他編, 事例で学ぶ一般健診・特殊  
健診マニュアル  
宇宙堂八木書店, pp,25-28 , 2006 .
329. 久谷直人  
4 . 栄養アセスメント蛋白, 5 . a1 アンチトリプシン, 6 . a1 酸性糖蛋白. 河合忠編  
, 基準値と異常値の間ーその判定と対策ー  
改訂 6 版. 中外医学社, pp,437-443 , 2006 .
330. 久谷直人  
4 . 栄養アセスメント蛋白. 「検査と技術」編集委員会編, 新しい臨床検査・未来の臨床検査  
医学書院, pp,1021-1026, 2006 .
331. 久谷直人  
第6章 免疫血清検査, 輸血検査. 池田斉編, 新体系看護学 別巻3 臨床検査  
メヂカルフレンド社, pp,107-142 , 2006 .

「総説」

「単著」

332. 谷直人

在宅医療における生理機能検査；在宅医療の現状と今後の展開  
臨床病理 54 : 344-348 , 2006 .

333. 谷直人

心筋マーカー検査を知る；はじめに  
医学検査 55 : 1025 , 2006 .

334. 谷直人

生活習慣病予防のための口腔疾患検査の重要性；はじめに  
医療と検査機器・試薬 29 : 411, 2006 .

335. 谷直人

「臨床検査医学」研究最前線 ～ POCT の適切な管理・運用, 質の向上を目指して～  
西日本新聞 (平成 18 年 1 月 19 日朝刊), 9, 2006 .

336. 谷直人

見逃さない「病」気になる症状；口内炎  
健康のひろば No. 1574 (平成 18 年 6 月 11 日号), 2-3, 2006 .

337. 谷直人

POCT , SMBG の特性と適正使用を知る；どう考える？簡易血糖測定 (SMBG) ー POCT と  
SMBG の違い  
THE MEDICAL&TEST JOURNAL No. 981 (平成 18 年 10 月 1 日号), 11 , 2006 .

338. 谷直人

在宅医療における簡易検査機器を紹介, 在宅検査の方向性を考える；在宅医療を支える簡易臨床検査機  
器の展望  
THE MEDICAL&TEST JOURNAL No. 985 (平成 18 年 11 月 1 日号), 9, 2006 .

339. 谷直人

在宅医療を支える簡易臨床検査機器の展望  
Medical Academy NEWS No. 988 (平成 18 年 11 月 1 日号), 2, 2006 .